



TOMONI

笠間市立友部第二中学校 学校だより

2007.06.21 NO.3

◆本校の教育目標〈知的で、心豊かな、実践力のあるたくましい生徒の育成〉

◆校訓 〈共に語らん 共に学ばん 共に進まん〉

〒309-1717 笠間市旭町 510 番地 1 TEL0296-77-7809 URL <http://ed.city.kasama.ibaraki.jp/~tomobe2j/>

共に学ばん 共に語らん

家庭学習の習慣化を！

期末テストを7月2日、3日に控え計画的に学習に取り組むことが求められています。現在「家庭学習強化月間」と称して毎日家庭学習を実践できるよう奨励しているところです。

先日の生徒会総会において今年度のスローガンを全生徒の手により決定しました。

「仲良くenjoy school life!!
～部活と勉強の両立を目指せ～」部活動が盛んな友部二中はかなり定着しました。学習も同様、またはそれ以上にしていこうという生徒たちの願いです。

まずは一人一人の地道な実践から始めたいところです。



共に進まん

高校を知る機会を

毎年、夏季休業期間中に、県立高校や私立高校、国立学校法人高等専門学校等が、「学校見学会」や「体験入学会」を実施しています。今年度も各校から詳細な期日や日程について通知が届きはじめており、現在とりまとめ作業を進めているところです。

中学校卒業後の進路を考える時や入学したい学校を決める際には、その学校を自分の目で見たり、雰囲気を感じたりすることは、とても役立つ手だてのひとつになります。対象は原則として3年生の生徒とその保護者ですが、2年生や1年生で希望があれば対応したいと考えています。

詳細な内容等については、後日学級担任を通してご連絡いたしますので、高校を知る機会をご活用ください。

学校長のつぶやき

元気の出る薬「ドーパミン」発売中！

近年 モルヒネと同じような物質が人間の脳の中でも作り出されることがわかりました。快感ホルモン「ドーパミン」というそうです。薬の投与がないのに、このホルモンの働きによって痛みが消えたり、病気から回復したりするのです。

◆ドーパミンの効き目◆

このホルモンは、人から褒められたり、優しい言葉をかけられたり、優しくふれられたり、笑顔を向けられた時に、よく分泌されることがわかりました。もちろん、無害で血行をよくし気分を高揚させ積極的に身体を動かそうというやる気を起こさせます。

●スウェーデンの優しき治療

「笑顔」「優しい言葉」「ふれあい」といったスウェーデンの病院で始まった「ドーパミン」による優しき治療は今では世界で高く評価され実践されているのです。

●三つの薬でドーパミンを！

「さわやかな笑顔」

「軽いタッチング」

「温かい思いやりの言葉」 この三つの薬で元気の出るホルモン「ドーパミン」が出るそうです。。

●そう言えばこんなことありました。

今、学校では「部活動がんばろう旬間」が実施されています。総体を間近にした部の生徒たちを励ますために先生と生徒のチームが放課後試合をしています。

今のところ全敗ですが・・・。

生徒たちを励ますはずの私でした。

けれど、悲しいことですが、思うように体は動いてくれません。逆に生徒たちのさわやかな笑顔と先生方の年齢を考えてプレーしてくれる優しさにたくさんの元気をもらいました。

生徒たちから元気の出るホルモン「ドーパミン」をいつのまにかたくさんもらっていたのでした。

●この薬はいくらで売っていますか。？

無料です。ほんの少しの笑顔と思いやりのひとことさえあれば・・・。

みなさんも、一度試してみませんか。

